

中央新幹線 環境影響評価準備書【静岡県】に対する 環境影響評価審査会委員の質問等整理表

「○」国土交通省令における参考項目、「◎」参考項目以外に事業者が追加した項目、「一」参考項目であるが選定しなかった項目、「●」準備書において新たに選定した項目

環境要素の区分		選定項目	委員質問等	
生活環境 (環境の自然的構成要素)	大気環境	大気 二酸化窒素、 浮遊粒子状物質	○	
		粉じん等	◎	
		騒音	◎	
		振動	◎	
		悪臭		
		その他 微気圧波 その他		
	水環境	水質 水の濁り	○	【金川委員】要約書(6-7) 濁水については必要に応じて適切に処理するとあるが、具体的にどのような方策を考えているのか。 【宗林委員】8-2-1-3ページ:表8-2-1-2(2)の備考に「調査結果に影響を及ぼす降水は確認されなかった」と書いてありますが、調査当日が晴れてであったことがその根拠でしょうか？ そうだとしたら、調査前の気象状況についても記載する必要があると思います。
		水の汚れ	○	【伊吹委員】先日の視察の際に、300人程の宿舍ができることが説明されていたが、そこからの廃水などの影響評価はどこに含まれているのか。
		底質 水底の底質	●	
		地下水 地下水の 水位及び 水質	○	【伊吹委員】一部の地域で影響があると予測されている(8-2-3-14)。事業者の 実行可能な範囲内で低減が図られていると記載されているが、実行可能な範囲 で低減されればそれでいいのか。また、この場合、薬液注入工法が最適であると評 価する理由などの説明をお願いしたい。 【宗林委員】8-2-3-2ページ:表8-2-3-3に地点01のデータがないのはどうしてでしょ うか？
		その他 水資源	○	【伊吹委員】水環境に関する環境保全措置の検討結果(9-12)。水量不足など重要 な水源の機能を確保できなくなった場合は、その他の水源を確保することで水資源 の利用への影響を代償できるとしているが、そこまで水環境に対して影響を及ぼし ては困るのであって、どの様なことが実際に想定されているのかを具体的に説明し てほしい。 【和田委員】水資源、自然湧水については著名なものはないが、湧水としては大事な 水源である。湧水があるかないかはどのようにチェックしたか？ 渇水期は湧水が主 な水源であり、その調査はどこで何時行ったか。これが基本的なデータになる。 【和田委員】8-2-4-3ページ:水資源へのトンネルの影響については、具体的な方法 を知りたい。上記データが基本となろう。二軒小屋の水は、富士川水系に送られ ている影響は、かつてあったか？ 水生生物への影響は。 【和田委員】8-2-4-5ページ:断層による破水があったときの具体的な対処法を明 記。一度破水したときは、地下水位は元に戻らない。断層帯の調べ方がスマア一法 では全く具合悪い。どのように補完するのか。
		その他		
	土壌に係る環境	地形 及び 地質	○	【和田委員】8-3-1-8ページ:山梨県にかけての瀬戸川帯は出てないのか？ そこに は大きな断層が有る。
		地盤沈下		
		土壌 土壌汚染	○	【宗林委員】8-3-2-3頁:表8-3-2-3(1)の備考5と6の「同一試料」の意味がわかり ません。同表のデータと同備考のデータは求め方がどう違うのでしょうか？ 【宗林委員】8-3-2-3頁:表8-3-2-3(2)の「一」の意味がわかりません。試験を実施 しなかったことを意味するのでしたら、実施しなかった理由を教えてください。 【和田委員】8-3-2-2ページ:地下水は酸性かアルカリ性か？ 残土の影響をどのように検知するのか、どのくらいの期間で風化が起きると考えて いるのか？ 水質は時間とともに変化すると考えるのか？ 断層帯と、褶曲帯では何が違うと考えているのか？
その他				

中央新幹線 環境影響評価準備書【静岡県】に対する 環境影響評価審査会委員の質問等整理表

「○」国土交通省令における参考項目、「○」参考項目以外に事業者が追加した項目、「-」参考項目であるが選定しなかった項目、「●」準備書において新たに選定した項目

環境要素の区分			選定項目	委員質問等
生活環境	その他の環境	日照障害	-	
		電波障害		
		文化財	○	
		磁界		
		その他		
生物多様性、自然環境	動物	重要な種及び注目すべき生息地	○	<p>【加須屋委員】タカネキマダラセセリ(環・VU)、クモマツマキチョウ(環・NT)、ミヤマシロチョウ(環・EN)、オオイチモンジ(環・VU)はいずれも南アルプスの静岡県域が分布の南限になっている。しかも個体数は非常に限られ、絶滅の危険性が非常に高まっているのが現状である。それぞれの種の生息環境の保全は当然であり、食草・食樹が十分にあること、成虫の蜜源植物が十分にあることが必須である。またチョウ類は、1ヶ所の食草・食樹生育地にとどまるわけではなく、複数の生育地を行き来する。残土処理等による植生への影響は、植物との関係が深いチョウ類においては非常に大きい。</p> <p>重要な昆虫についての予測結果を見ると、落葉広葉樹林については一部に工事による改変あり、とされている。一部の改変であり、広範囲に残されるので生息環境は保全される、とあるが改変の箇所や質によっては大きな影響も考えられる。各種ごとの微小規模な環境要求についての配慮はなされているのか。また改変箇所の周辺は、たとえ保全されても改変の影響を受ける。改変箇所の周辺で確認された種については「生息環境は保全される」とは言い切れない。</p> <p>【金川委員】要約書(6-8) 人為的な移植によりヤマトイワナとニッコウイワナが混在する場所では、外部形態では両亜種の同定は困難とされている。今回イワナの亜種の同定方法については専門家の助言を受けたとあるが、具体的にどのような助言があったか。</p> <p>【金川委員】要約書(8-2-4-4)、準備書(5-47、8-2-3-11) 西俣の流量が施工の影響で約70%に減少する。西俣の上流は魚類のヤマトイワナの保護区(禁漁区)が設定されている。また西俣一帯の多くの枝沢はサンショウウオ類やカエル類の産卵場所、幼生の生育場所として使われる等、西俣は大井川上流でも生物の種多様性に富む地域であり、流量の減少が生態系に深刻な影響を与えることが予想される。流量の減少が予想されるのは、具体的に西俣のどの程度の範囲と考えているのか。またそれが生態系に与える影響をどのように低減または回避しようとしているのか。</p> <p>【金川委員】準備書(8-4-1-20) 秋季の調査結果が「2目2科3種ウグイ、アマゴ等」とあるがウグイ・アマゴ以外の1種はなぜ記載されていないのか。調査地点の近くにはヤマトイワナが生息する支流がありヤマトイワナが採れていないのは不自然である。</p> <p>【三宅(隆)委員】ほ乳類調査結果について もっと詳しく内容を知りたい。報告書の内容と相違ないか精査したい (1)カワネズミの調査場所と、それぞれの捕獲結果 (2)コウモリ類のハーブトラップ設置場所と、それぞれの捕獲された種類及び同定根拠と数量 (3)その他のほ乳類調査についての調査結果についての詳細な記録を知らせること</p> <p>【三宅(隆)委員】鳥類調査結果について (1) イヌワシの調査結果の詳細を(出現頻度、行動内容など) (2) クマタカの調査結果の詳細を(出現頻度、行動内容など) (3) その他の鳥類の調査結果についてもその記録を知らせること イヌワシ、クマタカについて、生息環境の一部は保全されない可能性があるがあるとあるが、これに対する詳しい説明を。保全対策はどのようにするのか？</p> <p>【三宅(隆)委員】その他の生物調査結果について 検討委員会委員に専門家のいない分野(両生爬虫類、陸産貝類、クモ類、蘚苔類など)についても県内の専門家に結果を報告してその記録を知らせ、調査の正確性及び方法について意見を聞くこと。その結果を審査会にて報告すること。</p>
		植物	重要な種及び群落	○
生態系	地域を特徴づける生態系	○		

中央新幹線 環境影響評価準備書【静岡県】に対する 環境影響評価審査会委員の質問等整理表

「○」国土交通省令における参考項目、「◇」参考項目以外に事業者が追加した項目、「-」参考項目であるが選定しなかった項目、「●」準備書において新たに選定した項目

環境要素の区分		設定項目	委員質問等
人と自然の豊かな触れ合い	景観	主要な眺望点及び景観資源並びに主要な眺望経路	○
	触れ合い活動の場	主要な人と自然との触れ合いの活動の場	○
環境への負荷	廃棄物等	建設工事に伴う副産物	○
			○
			<p>【三宅(淳)委員】準備書 8-5人と自然との触れ合い(8-5-1-1) ●環境保全措置の検討について 表8-5-2-5環境保全措置の検討の状況で、鉄道施設の設置位置、構造への配慮として「構造形式に配慮する」とあるが具体的な事例があれば説明してほしい。 また、同様に「周辺景観への形状等の調和の配慮」についても事例があれば説明してほしい。</p> <p>【杉山委員】7-2 表7-1-2 「工事施工ヤード及び工事用道路の設置」について、「廃棄物等」を評価項目に含める必要はないのか。</p> <p>【杉山委員】9-25 表9-6-1 コンクリート塊についての検討結果が示されていない。建設汚泥の脱水処理はどこで行われるのか。水質への影響はないのか。</p> <p>【三宅(淳)委員】準備書 8-6環境への負荷(8-6-1-1) ●建設発生土(残土)の処理について ①表8-6-1-4本事業における減量化、再資源化等の目標で、建設発生土は、有効利用率90%となっているが、その数値の可能性の裏付けについて説明してほしい。 ②環境保全処置として、残土置き場の緑化の際に使われる土壌改良材や化学肥料などの周辺環境への配慮は如何に？</p> <p>【三宅(隆)委員】建設発生土は、本事業内で再利用、他の公共事業などへの有効利用としており、減量化、再資源化などの目標を90%(有効利用率)としているがこの数字の根拠と、どのように再利用化するのか、また残りの10%についてどうするのかの説明を。 残土処理場は恒久的施設となるとあるが、これが再利用とどうかかわるのか？ 建設廃棄物の再資源化について具体的に説明を</p> <p>【三宅(隆)委員】発生土置場について、その土砂の流出防止法や、工事实施にともなう、環境に対する軽減措置について具体的に述べることを。 それぞれの土砂置き場について、そこに置く土砂の積算量を算出し示すこと。</p> <p>【三宅(隆)委員】伝付峠ガレ沢へ発生土を捨てるために土砂排出口を掘るとあるが、ガレ沢へ捨てる土砂量と、土砂排出口から出る土砂発生量は？ さらに、伝付峠先の、崩落地を発生土で埋め尽くすことについて、その工法及び安全性、環境保全について その他、河川横の土砂置き場について、大雨や鉄砲水などによる土石流などの危険性についての認識は？</p> <p>【土屋委員】 ①伝付峠北の尾根付近に設置される発生土置き場は、他の河川沿いのものに比べ規模が大きいと想定される。そこでは、どの程度の残土処理を見込んでいるか？ ② ①の発生土置き場は河川沿いのものと周辺環境が異なること、規模が大きいこと、を考慮した恒久的な盛土安定対策、地表面緑化(覆土/植栽)対策を示してほしい。 ③ ①の発生土置き場では、その後の状況(盛土斜面、盛土内部)をモニタリング監視することが望まれると考えるが、そのような考えは持っているか？</p>
		温室効果ガス等	○
			<p>【宗林委員】6-9頁:表6-2-1(8)の温室効果ガスについて、航空機と比較した場合に超伝導リニアのCO2排出量が1/3となるから環境影響評価は行わないというのは、以下の3つの理由で論理に誤りがあると思います。方法書の段階から誤りを指摘されているにも関わらず、供用時の環境影響評価を行わない理由を説明してください。 理由(1)この見積もりを行った時点と供用時では、電力供給に占める火力発電の寄与が異なるなどの理由により、CO2排出量が異なることが予想されるから。 理由(2)航空機との比較という相対的尺度(しかも、かなり恣意的)では、地球環境への負荷を表すのには不適当だから。 理由(3)1/3はゼロに近い数値ではなく、「1/3にも及ぶ」とみなすこともできるから。</p>

中央新幹線 環境影響評価準備書【静岡県】に対する 環境影響評価審査会委員の質問等整理表

「○」国土交通省令における参考項目、「◇」参考項目以外に事業者が追加した項目、「-」参考項目であるが選定しなかった項目、「●」準備書において新たに選定した項目

環境要素の区分	選定項目	委員質問等
その他		<p>【木寄委員】エコパーク登録予定地域に対する環境影響に関する考えと対策についてお聞きしたい。</p> <p>【宗林委員】誤植等 3-4頁:「最急勾配は40‰(パーミル(2)は)で計画する」→「は」は不要だと思います。 8-2-4-7頁:「河川の流量 ○調査機関」→「○調査期間」だと思います。</p> <p>【中池委員】 準備書資料編の環7-1-1にリストされているミヤマシシガシラの詳しい生育地とその環境、また、可能ならその証拠標本の提示を是非ともお願いします。</p> <p>【三宅(隆)委員】なぜ斜孔(非常口)が2か所になったのか? 静岡新聞には、その理由として環境影響を低減させるためと書かれていたが、どうして2か所にすると低減になるのか?非常口としてなら、近くに2か所も必要ないので、2か所になれば、発生土置場、工事ヤード、職員宿舎などすべて2倍になり、環境負荷軽減ではなく増大するではないか</p> <p>【三宅(隆)委員】建設発生土を静岡県内で360万㎡と予測しているが、その根拠を示すこと 各掘削孔の有効断面積×掘削距離を、できるだけ正確に出すこと 本坑 有効断面積(約74㎡)×掘削距離 先進坑 有効断面積()㎡×掘削距離 斜坑(非常口) 有効断面積()㎡×掘削距離 ×2か所 土砂排出坑 有効断面積()㎡×掘削距離 要約書 3-11,3-13,8-6-1-1</p> <p>【三宅(隆)委員】南アルプストンネルの本坑、先進坑 約20kmの内、静岡県(南アルプス)に捨てる建設発生土の量、及び山梨県、長野県に捨てる建設発生土の量は?土砂置き場を、山梨県は1か所のみ、長野県は示していないと新聞に書かれていたが、静岡だけに捨てるのか?他県は、概要を示さないままでいいのか? 要約書 図3-4-2</p> <p>【三宅(隆)委員】東俣林道について、廃土運搬について既存の道路を補修して活用するとあるが、補修の範囲と具体的な内容を説明してほしい。機能復旧を行う作業及び舗装程度とあるがその程度とはどのくらいか? 要約書 6-2,6-6</p> <p>【三宅(隆)委員】発生土置場に大型トラックで運搬することと思うが、そこを通過する車により、種々な問題点が発生すると考えるが、その対策は?どれくらいの交通量を予測しているのか? 土砂置き場周辺以外の道路における予測調査は実施していないが、道路周辺の動植物への環境変化に対しては、問題ないと考えているのか? さらに、東俣林道を利用する、地元民や登山者の通行との調整はどうするのか? 工事車両優先はありえないと思うが。</p> <p>【三宅(隆)委員】エコパーク、世界自然遺産登録申請に向けての種々の問題点について 斜坑入口について、トンネル完成後、どのように復帰するのか?施設は残るのか?土砂排出口はどうするのか?</p> <p>【三宅(隆)委員】工事のタイムスケジュール 当然、斜坑や土砂排出孔から掘り始めると思うが、本坑に達するまでにどれくらいの年数がかかるのか? 環境影響評価とは異なると思うが、排出土砂をどのように置くかの順番などで知りたい。</p> <p>【和田委員】 施工概要にある、地質の悪いところをどのような方法でチェックするのか。コアがない時の対処法と断層の確認方法など。</p>